



10月度の御書

せんになちあまごぜんごへんじ 「千日尼御前御返事」 しんじつほうおんぎょうのこと (真実報恩経事)

御文

此の経文は一切経に勝

れたり地走る者の王たり

獅子王のごとし・空飛ぶ

者の王たり驚のごとし

(御書1310ページ)

意味

この経文(法華経)はすべ

ての経文に勝っている。それ

は地上を走る者の王である

獅子王のようであり、空を飛

ぶ者の王である驚のようなも

のである。

どんなことにも負けない獅子王に！

やあ、みんな！ ぼくは、ライオン博士のキング君。
きょう学ぶのは、とっても力強い御文だよ。日蓮大聖人
のさけびが、どこまでも広い大地や、果てしなく続く大空
に、目いっぱいひびきわたっていくような、勇気にあふれ
た一節なんだ。早速いっしょに学んでいこう！

御文で大聖人は、法華経は、すべての経典の中で、
一番すぐれた経典であると言われているよ。

ボクたちが、毎日の勤行で読んでいるのが法華経だよ。
人々の幸福の道、そして世界の平和の道を開くために、
他のどの教えよりも正しく力のある最高の教えが法華経な
んだ！



そのことを大聖人は御文の続きで2つの例えを通して教
えられているよ。

1つ目は「地走る者の王たり獅子王のごとし」。

獅子王とは、百獣の王・ライオンのこと。地上のありと
あらゆる動物たちの王者で、強く気高いライオンキングだ
よ！

そして2つ目が「空飛ぶ者の王たり驚のごとし」。

大空をどんな鳥たちよりもゆう然と飛ぶ大鷲。激しい風

にも負けずに自由自在に飛んでいる姿は、まさに空の王者
だよ！

つまり南無妙法蓮華経のお題目は、獅子王や大鷲の
ように、最高に力のある教えなんだ。ボクたちはそんな
“王者”の仏法を実践しているんだよ！ 大聖人はそのこ
とを堂々と宣言されているんだ。

そして、この偉大な妙法の力を証明しながら、どんな苦
しいことにも負けない「獅子王の道」を歩みぬいてこれら
れたのが、ボクたちの師匠である池田先生だよ。先生は語ら
れているよ。

「しし王に続く人が、ししの子です。未来を担うみなさん
は、一人ももれなく、ししの子です。ししの子は強い。し
しの子はおそれない。ししの子は全力で走る。ししの子は
正義を叫ぶ。ししの子は友を守る。ししの子は負けない。
たとえ今は、勉強が苦手でも、体が弱くても、いじめられ
ることがあっても、おうちが大変でも、みんな、ししの子
です。だから、くよくよしないで大丈夫！ ししの子は、必
ず、しし王となるからです」

みんなは「ししの子」！ だからどんな時も“勇気のお
題目、を元気いっぱい唱えながら、負けない心で前進し
ていこうね！